ESD21「11月会員例会」&「特別講演会」

設備の"いつもと違う"をデータで見つける！
製造現場から始める予兆保全DX

萩原電気ホールディングス株式会社
（萩原エレクトロニクス株式会社）

会社紹介

MIRAINIホールディングス株式会社

萩原電気ホールディングス株式会社

佐鳥電機株式会社



商号	萩原電気ホールディングス株式会社
所在地	名古屋市東区東桜二丁目2番1号
代表取締役社長	木村　守孝
創業年月日	1948年3月31日
資本金	60億9,924万9,859円（2024年3月末日時点）
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場 名古屋証券取引所プレミア市場（証券コード：7467）
従業員数（連結）	736名（2024年3月末日時点 臨時従業員を除く）

萩原エレクトロニクス株式会社

集積回路・半導体・一般電子部品の販売

萩原テクノソリューションズ株式会社

電子機器の販売およびFA機器の製造販売

萩原エンジニアリング株式会社

各種自動化・省力化製造装置の開発・製造・販売

グループ会社

国内

●萩原北都テクノ株式会社

国外

●Hagiwara America, Inc.
●Hagiwara Electric Europe GmbH
●萩原貿易（上海）有限公司
●萩原電気韓国株式会社
●Singapore Hagiwara Pte. Ltd.
●Hagiwara Electric (Thailand) Co., Ltd
●Hagiwara Electronics India Private Limited





商号	萩原エレクトロニクス株式会社
所在地	名古屋市東区東桜二丁目2番1号
代表取締役社長	副島　剛
設立年月日	2017年5月1日（2018年4月1日営業開始）
資本金	13億1,000万円
従業員数	269名（2024年3月末日時点。臨時従業員を除く）
事業内容	集積回路・半導体・一般電子部品の販売

量産製品への半導体部品の販売が主な事業

キーワード：エレクトロニクス　を　で　簡単に！！

主な得意先

車載ECU製造メーカー（主にトヨタ自動車系列）	産業機器製造メーカー（搬送／計測／通知）

Co-Sou

実現するコト：商いを創る

交　構想　創　走　奏

Co-Sou

Cooperative

新しい可能性を創造して に挑戦する

プロダクト開発やサービス開発ではなく、商いそのものを創出する事で
新たな価値（モノ／コト）を社会に流通させる

Co-Sou

Co-Sou事業共創イメージ

新たな価値の創出

（新事業＆共創事業／新製品／新サービス）

お客さま	萩原エレクトロニクス（Co-Sou）
アイディア　アセット　熱意	コーディネート　情報　ネットワーク

パートナー	弊社アセット
	ジオフェンス　Co-Sou Log

共有可能事例

推しバース（名鉄生活創研様、’25/12 ~ ‘26/2）



「推しバース」の利用イメージと等身大AIアバター画面（出典：アスピレテック）

モビリティ共創プロジェクト
（ICOMA様・名張ホールディングス様、’26/4 ~ ）

ICOMA　HAGIWARA 萩原エレクトロニクス　NABARI 株式会社名張ホールディングス

商品企画
デザイン・設計
プロモーション
コミュニティ形成

事業化支援
調達ルート開拓
SCM 構築

量産工程設計
製造技術・品質管理
試作・量産組立

『作品を製品へ』
魅力的なプロダクトを安心、安全、安定してユーザーに届ける





現場で、お伺いした声

実際に工場を訪問し、設備の保全担当者に直接お伺いさせていただいた声です

どのデータを取れば
保全に役立つのか分からない

閾値を定める際に、何を基準に
すれば良いか分からない

設備に記録機能がなく、
点検時の数値しか残っていない

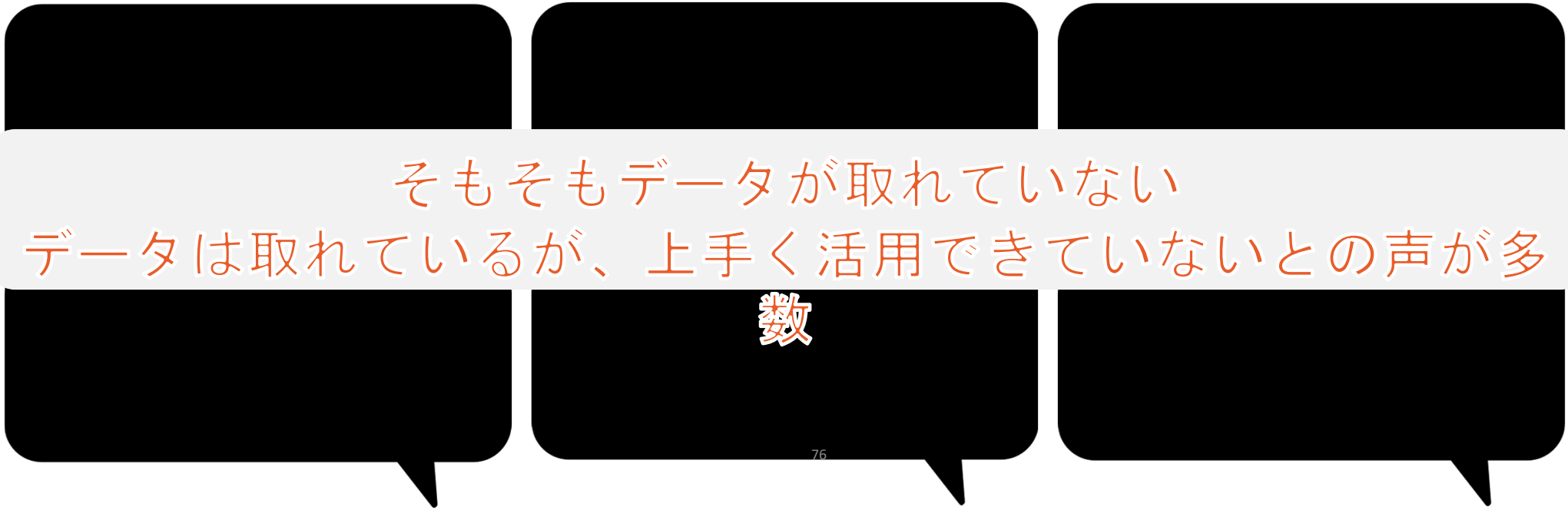
データは保存されているが、
どこを見ればよいか分からない

結局、不具合が出てから原因を
調べるのに使っている

生成AIを活用してみたが、
データ異常を検出できなかった

現場で、お伺いした声

実際に工場を訪問し、設備の保全担当者に直接お伺いさせていただいた声です



そもそもデータが取れていない
データは取れているが、上手く活用できていないとの声が多数

DXは進んでいるが、IoT活用は進んでいない。

現場だけの声ではありません。
全国調査でも、同じ傾向が確認されています

「DXに取組む・取組み予定の企業」

31.2%（2023年） → 39.1%（2025年）

増えている

（左の企業群のうち、）「IoT活用」を選んでいる企業

17.9%（2023年） → 14.6%（2025年）

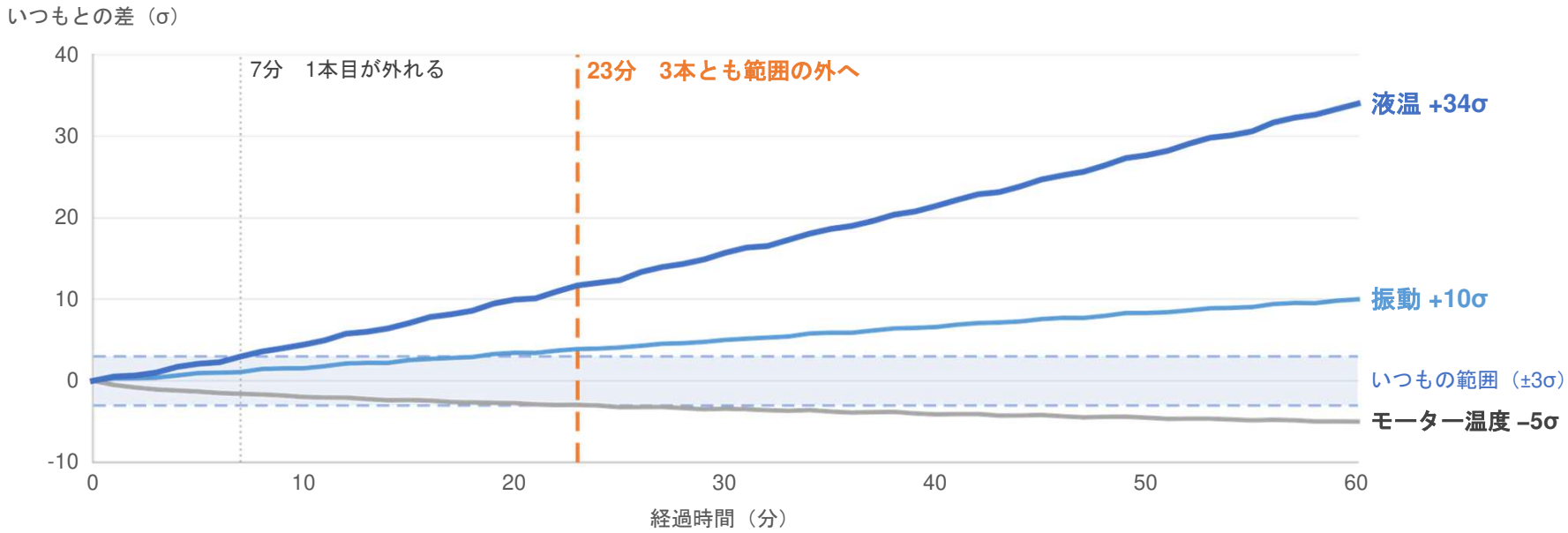
減っている

DXに取組む企業は増えても、IoT活用は増えていない

※ 中小企業基盤整備機構「中小企業のDX推進に関する調査」
2024年度／2025年度調査結果より
左図：本文より引用（N = 1,000社）
右図：図表4「DXの具体的な取り組み内容」（N = 420社 ／ N = 391社、複数回答）

公開データで見る：正常運転のまま、23分で基準の外へ

公開されているポンプの運転記録で、最初に決めた「いつもの範囲」がどれだけもつのかを確かめました。



故障ではありません。 最初に決めた基準だけではダメです。

記録の157分間はすべて正常運転。最初の5分で決めた範囲から、3本とも離れていきました。（この後、液温は+58σまで）

※ 公開データ SKAB（Skoltech）を弊社が分析。グラフは分析結果（各センサーが範囲を外れた時刻と60分時点の値）をもとに推移を模式化したもの。
弊社の導入実績ではありません。

まず、データが貯まっている状態を

基準は、データが貯まってからでないと決められません。

従来の進め方

決めてから、始める

① 閾値・判断基準を決める

② 監視を始める

閾値を定める際に、
何を基準にすればいいかわからない。

必要な進め方

貯めてから、決める

① まずはデータを貯める

② データから基準を作る

③ 使いながら更新していく

決められないものを、
先に決めようとしない

まずは、設備のデータが貯まっている状態を作りませんか？

私たちが提案するソリューション



既存設備
買い替えや改造不要



センサーを後付け
振動・温度・電流などの
設備データを取得



LogMILL
設備データから学習し、
いつもとの変化を見つける



現場の判断材料に
閾値・異常検知に応じて
担当者へアラート通知

※画面・通知はイメージです

後付けで、すぐ始められる
設備更新も専用システム開発も不要

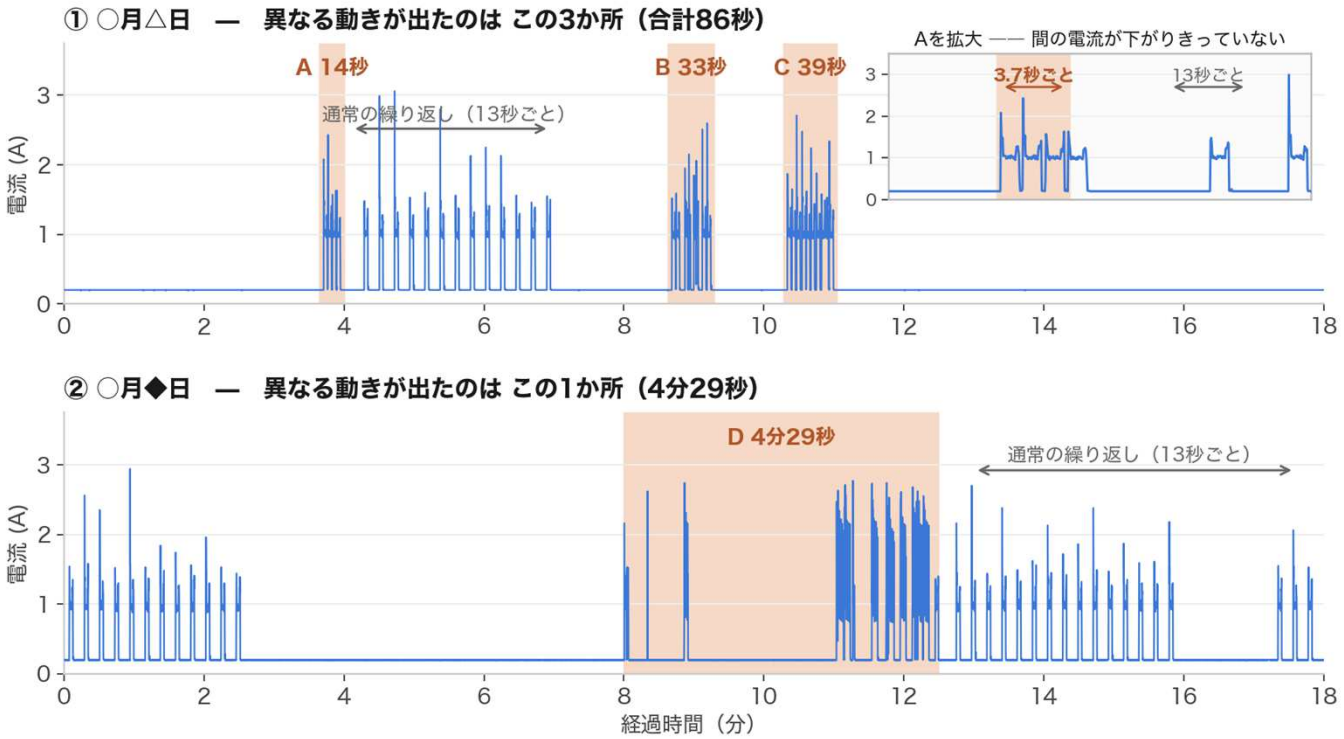
まずは自社データが、どう見えるか確かめられる

小さく、低コストで始める
60点から始めて、使いながら育てる

今ある設備に後付けするだけで「いつもと違う」に気づける

後付けのセンサーで取得した実データでの分析結果

ある月の、設備の電流データです。取得期間のうち、この2日分だけに、他のデータと違う動きが出ました。



後付けのセンサーでも、同様に解析できました。

ある1ヶ月（稼働20日）／約3万7千回／**2日・4区間に絞り込み**

後付けで、今ある設備から始める

後付けで始めやすい推奨機器をご紹介します

ー3つの始めやすさ

01 既存設備に後付け

大規模な設備更新をせず、設備データの取得を始められます

02 個別システムの開発不要

専用システムをー から開発せず、記録・見える化を開始できます

03 データ取得機器を継続活用

LogMILLの利用終了後も、
導入した機器を設備データ取得に活用できます

後付けで始めやすい推奨機器

ParaRecolectar (パラレコレクター)

既存設備から各種データを収集し、
データ活用の入口をつくる機器です



導入条件

現在のLogMILL実証では、
パラレコレクターの購入・導入が必要です

設備更新も専用システム開発もせず、今ある設備から始められる

私たちが目指している状態

特別なことをしなくても、データが貯まっている現場を増やしたい

目指している状態

STEP 1

ある設備の「いつも」がわかる。

やること:

後付けで設備データを記録する

できること:

いつもと違う動きに気付ける

STEP 2

製品ごとの「いつも」がわかる

やること:

何を作っていたかも合わせて記録する

できること:

精度が上がり、誤報が減る

STEP 3

工場全体で、「いつも」がわかる

やること:

ほかの設備も同じように記録を残す

できること:

保全・改善相談の材料ができる

まずは1台、そこから広げていきませんか？

※いきなり工場全体ではなく、1台から手応えを確かめながら、次へ

予兆保全に、相談したい・試したい方へ

相談したい

・どんなデータが取れるかを
一緒に確認します



試したい

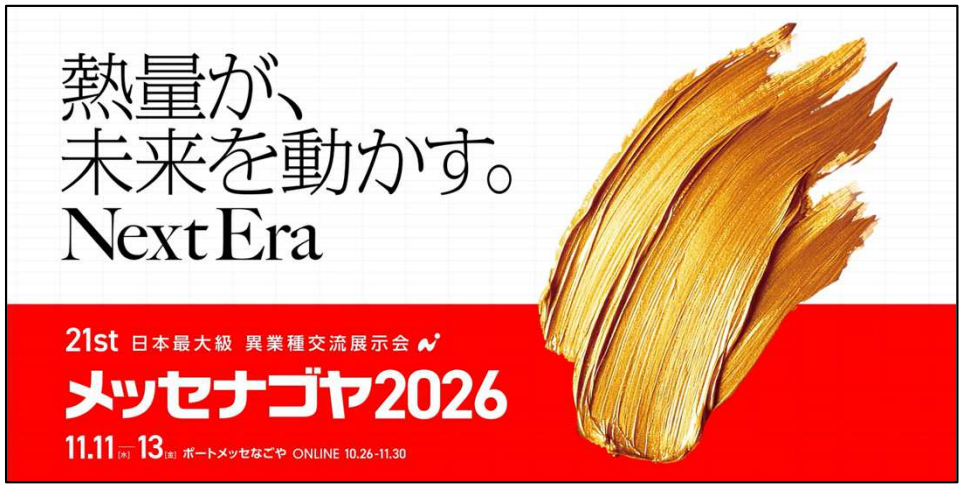
・データ取得センサーご購入で
LogMILLは無償提供します



一緒にデータ活用を実施してみたい方を募集しています

メッセナゴヤ2026　出展のご案内

会期　　2026年11月11日(水) ～ 13日(金)
会場　　ポートメッセなごや 第1展示館
開場時間　10:00～17:00



・ブース番号：D-45
・展示内容　：**設備データ活用支援ソリューション「LogMILL」**
　　マルチデータロガー 「ParaRecolectar」(実機展示)
　　位置情報ツール「Benearea」
　　設備異常検知AI 組込みソリューション

info_co-sou@hagiwara.co.jp